

臨床研究の実施に関する情報公開

当院において、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。使用を拒否されても、診療等で不利益となることは一切ありません。
研究課題名	胆嚢結石併存総胆管結石に対する内視鏡的治療方法の検討
研究代表機関名	静岡県立総合病院
当院の研究責任者	消化器内科 金子淳一
研究期間	2022年9月14日 ～ 2024年3月31日
対象者	2019年1月より2021年12月までの3年間に当院で胆嚢摘出術前に総胆管結石に対して内視鏡的治療を行った患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	胆嚢結石を合併した総胆管結石は腹腔鏡下胆嚢摘出術と内視鏡的治療を併用して行うことが推奨されています。内視鏡的治療方法としては、胆管ステント留置もしくは結石除去術が行われますが、それぞれの治療成績を直接比較し検討した報告はありません。そこで私たちは胆嚢摘出術前に行う総胆管結石の治療方法（胆管ステント留置もしくは結石除去術）の臨床成績を比較し検討することを目的に本研究を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）・臨床データ（血液検査結果、内視鏡検査結果、画像検査結果など）・転帰（胆嚢摘出術前の結石再発の有無など）
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、ご意見等ございましたら下記へご連絡ください。 磐田市立総合病院 消化器内科 金子淳一 代表 0538-38-5000